

パワーディストリビューター

PD-150

このたびは、TOAパワーディストリビューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）



電源プラグを抜く

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止

AC アウトレットの容量を超えない

本機のAC アウトレットには、表示されている電力容量を超える接続をしないでください。
火災の原因となります。



禁止

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

ラックに取り付けるときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行うこと。
- 電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないこと。
また、テーブルタップなどには絶対に接続しないでください。
- 本機に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。他のラックには使用しないでください。



強制

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。



強制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差し込んでいるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。

また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

■ 概要

本機は、EIA規格のラックに取り付けできる、1Uサイズ*の系統別ディストリビューターです。
A、Bの2系統とサービスコンセントを持ち、あわせて最大1,500 Wまでの電力を供給できます。

ご注意

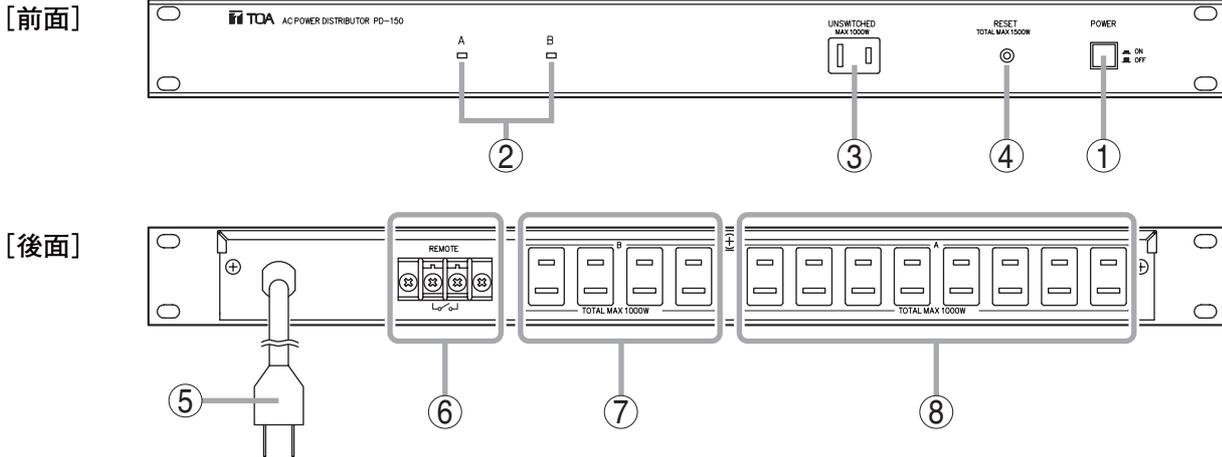
本機は音響用機器の電源制御を目的とした商品です。モニターテレビのように電源投入時の電流が大きく、比較的長時間続く機器には使用しないでください。故障の原因となります。

* 1Uサイズ = 44.5 mm (基準サイズ)

■ 特長

- 系統別の遅延回路を持っているため、システム全体の電源コントロールおよびノイズの抑制が容易に行えます。
- リモートコントロール端子を装備していますので、外部からの本機の制御が可能です。
- 前面パネルには電源スイッチ非連動のサービスコンセントを装備していますので、システムの保守・点検などに便利です。
- 過大電流によるトラブルを防ぐサーキットブレーカーを装備しています。(15 A)

■ 各部の名称とはたらき



1. 電源スイッチ [POWER]

押すと (ON)、A→B 系統の順に電源が入ります。もう一度押すと (OFF)、B→A 系統の順に電源が切れます。(「動作のタイミング」)

2. A、B 系統インジケータ [A、B]

インジケータが点灯しているとき、それぞれの系統に電源が供給されていることを示します。

3. サービスコンセント [UNSWITCHED]

電源スイッチの ON/OFF に関係なく (非連動)、電源が供給されます。最大 1,000 W 以下で使用してください。

4. サーキットブレーカー [RESET]

本機の供給能力を超えた過電流が流れたときに動作し (ボタンが飛び出る)、本機のすべての電源が切れます。過電流の原因を除いた後、ボタンを押し込んでリセットすると元の状態に戻ります。

5. 電源コード

電流容量が 15 A 以上のコンセントに接続してください。テーブルタップなどには絶対に接続しないでください。

6. リモートコントロール端子 [REMOTE]

ショートすることで本機の電源が入ります。オープンにすると電源が切れます。このとき、前面パネルの電源スイッチが ON の状態では機能しませんのでご注意ください。

7. B 系統コンセント

パワーアンプやパワーアンプ内蔵機器などを接続してください。4 個のコンセントの合計の消費電力が 1,000 W を超えないようにしてください。

8. A 系統コンセント

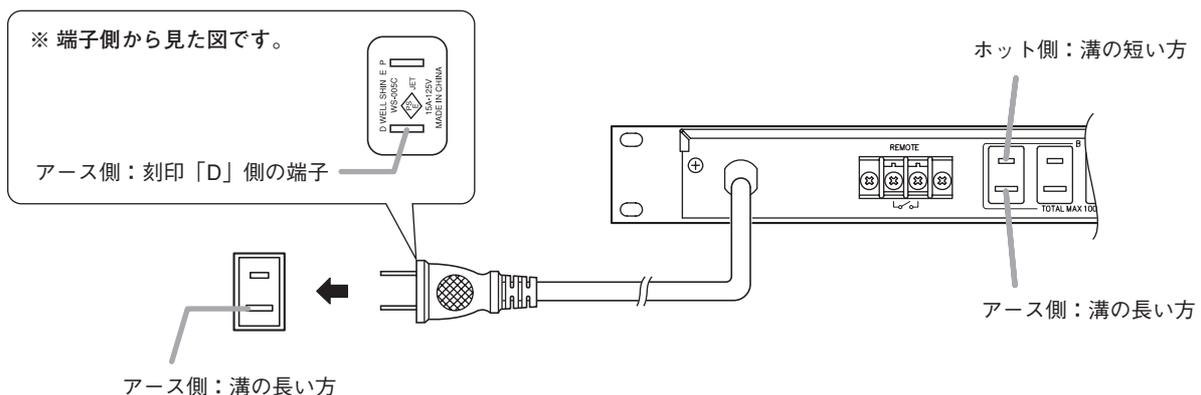
ミキサー、イコライザー、CD プレーヤー、カセットデッキなどの機器を接続してください。8 個のコンセントの合計の消費電力が 1,000 W を超えないようにしてください。

⚠ 警告

A、B 系統およびサービスコンセントの電力容量は、それぞれ 1,000 W 以下ですが、合計の電力が 1,500 W を超えないようにしてください。守らないと、火災の原因となります。

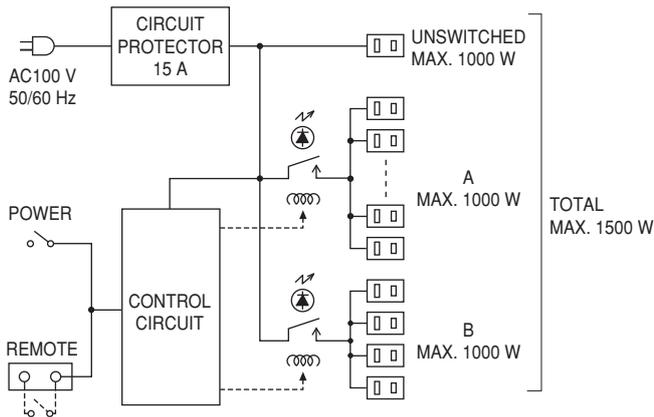
■ 電源の極性について

電源のコンセントにはホット側とアース側があり、アース側は通常、屋外の柱上変圧器などで接地されています。本機は、電源の極性管理がされていますので、次のように接続されることをおすすめします。

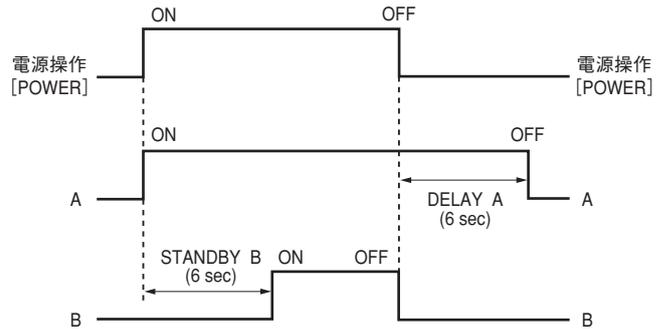


※ 建物壁面などのコンセントも同じように極性があります。電源プラグと極性を合わせてください。

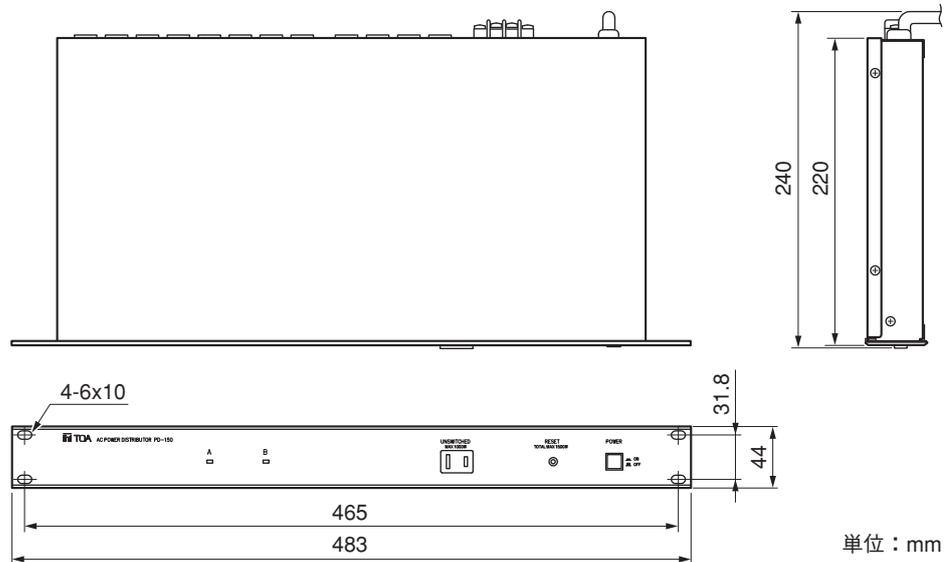
■ ブロックダイアグラム



■ 動作のタイミング



■ 外観寸法図



単位：mm

■ 仕様

電 源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	4 W
出 力 電 力	総合計 : 最大 1,500 W A 系統 : 最大 1,000 W、8 アウトレット B 系統 : 最大 1,000 W、4 アウトレット スイッチ非連動 : 最大 1,000 W、1 アウトレット (前面)
遅 延 時 間	電源スイッチ ON 時の電源供給 : A 系統 0 秒、B 系統 約 6 秒 電源スイッチ OFF 時の電源供給の停止順序 : B 系統 0 秒、A 系統 約 6 秒
リ モ ー ト 入 力	無電圧メイク接点、開放電圧：DC12 V、短絡電流：0.8 mA、M4 ねじ端子、バリアー間隔 9 mm
仕 上 げ	パネル：アルミ、アルマイト染色、黒（マンセル N1.0 近似色）
寸 法	483（幅）× 44（高さ）× 240（奥行）mm
質 量	2.8 kg

● 付属品

ラック取付ねじ 5 × 20 4

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

TOA お客様相談センター 商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	フリーダイヤル 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。	当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。
--	--	--	--

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>